

第34期 東京都青少年問題協議会 第2回若年支援部会

令和6年7月19日（金曜日）
午後3時30分～午後5時30分
第一本庁舎34階北塔 34A会議室

次 第

1 開 会

2 若者支援団体からのヒアリング

「若者の居場所について」

認定特定非営利活動法人育て上げネット 伊野 滉司 氏

渡部 清志郎 氏

3 審議事項「東京都子供・若者計画（第2期）の改定について」

・第3章 「基本方針Ⅱ」

・第4章 「推進体制等の整備」

4 閉 会



第34期東京都青少年問題協議会 第2回若年支援部会

R6/7/19

認定特定非営利活動法人 育て上げネット
社会連携事業マネージャー 伊野 滉司

ビジョン・ミッション

Vision
めざす社会

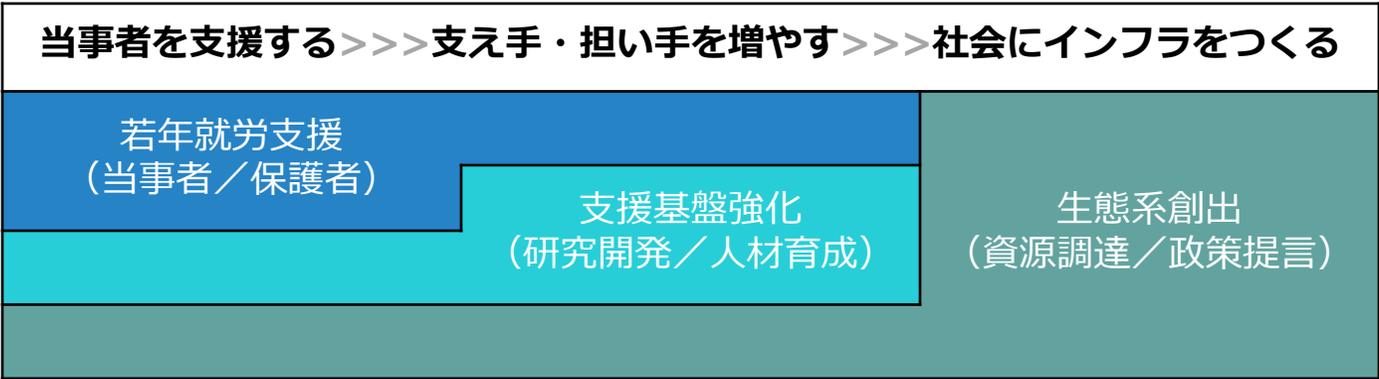
すべての若者が社会的所属を獲得し、
「働く」と「働き続ける」を実現できる社会

Mission
果たすべき使命

若者と社会をつなぐ



Action
具体的な取り組み





認定特定非営利活動法人

育て上げネット

Vision

めざす社会

すべての若者が社会的所属を獲得し、
働くと**働き続ける**を実現できる社会

Mission

果たすべき使命

若者と社会をつなぐ



Action

おこなっていること

下記以外にも行政・企業と協働し
さまざまな事業をおこなっています

若者支援事業

若者に提供する就労基礎訓練プログラム



教育支援事業



学習支援事業



保護者支援事業



夜の よる の ミュージアムセンター

家にいたくないとき、一人になりたくないとき、
いつ来てもいいし、無理していなくてもいい。そ
んな場所を無償で提供しています。



★ 夜のユースセンター

はじめた
きっかけ

「家に帰ると親からアレコレ言われる」
「ひとりになると余計なことを考える」



ギリギリまでいたいという
若者のために**夜の時間にも
利用できる**ようにしよう

現場リーダー ● 阿部渉

実施概要

毎週土曜日18:00～21:00実施

15:00くらいから参加もOK

予約してもしなくてもOK

晩ごはん用の弁当用意
(近隣個店の協力の下)

何をしてもいい・途中帰宅も可

法人支援員からの紹介制

1年間のべ**1,000**人が利用

無料

食事あり・入退場自由

- ① 夕食あります
- ② ゲームあります
- ③ 無料です

毎週土曜日

18:00～21:00

夜のユースセンター

来ているのは
こんな若者

特徴的なタイプを紹介します

下記は一例で、来所している若者像はバラバラです



非行青年

- 元少年院生
- 出院者支援より



ひきこもり

- 昼間は出歩けない
- 保護者支援より



ヤングケアラー

- 幼い弟妹の世話で忙しい
- 高校支援より



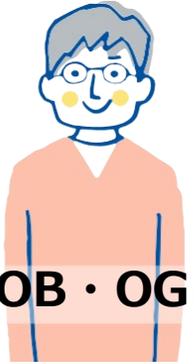
ネグレクト

- ひとり親世帯
- 母はほとんど家にいない
- 不登校支援より



困窮者

- 無職で困窮
- 自治体の生活困窮窓口より



OB・OG

- 法人支援の卒業生
- 現在は就労中

★ 夜のよるのユースセンター

はじめて
わかったこと

安心できる 夜の居場所がある

お腹をすかせている
家族分の弁当を持ち帰る若者も

家にいたくない
家にいられない

ひきこもり DV ネグレクト 非行
夜間に自宅でひとり

公共機関は
早く閉館する

お金をかけず、夜、外にいられる場所がない
仕方なく繁華街の路上に行く若者も



支援・被支援の関係が
曖昧な場所を求めている

“支援されたい”わけではない

毎週継続して会うことで
本人の変化 (SOSのサイン) に
すばやく気づける

★ 夜のミュージアムセンター

継続型のクラウドファンディング

孤独な夜を照らす光を



最初に設定した寄付額を毎月引き落としさせていただきます。

この場所が**“いつでもそこにあるもの”**として
継続できるようみなさまの力をお貸してください。

私たちが一緒に
夜の居場所を
作っていきませんか？



理事長 ● 工藤啓

居場所のない若者

今回は、【居場所のない子供・若者】のうち、「若者」部分について仮の案文を作成いたしました。残る「子供」の案文につきましては、各局と調整の上、第4回（10月中旬予定）の若年支援部会において、「若者」と併せた形で【居場所のない子供・若者】としてご審議いただきたく存じます。

<現状・課題>

- 核家族化の進行や地域のつながりの希薄化等に伴い、更にはコロナ禍を経て、子供・若者についても孤独・孤立の問題が一層顕在化しています。自殺や ひきこもり等、様々な社会問題に共通する背景として、孤独・孤立の存在が指摘されています。
- 居場所は、孤独・孤立の問題を抱える当事者にとって、身近な地域における人との「つながり」や自身の役割を持つ場となり、相談等の場にもなるとともに、地域コミュニティの形成・維持にも資するものです。
- とりわけ困難を抱えた環境で育つ若者は、居場所を持ちにくく、失いやすいと考えられます。課題や個別のニーズにきめ細かに対応した居場所をつくることで、誰一人取り残さず、抜け落ちることのない支援を行っていく必要があります。

<取組・今後の方向性>

- 区市町村が若者への支援施策を円滑に実施できるよう、相談センターの設置や居場所づくり等に対し補助を行っています。若者の抱える問題が複雑化する中、より多くの区市町村で、それぞれのニーズに応じた若者の居場所づくりが進むよう、新たな居場所の設置や、既存施設の夜間延長等を働きかけていきます。
- 悩みを抱える若者が、自分に合ったサポートや居場所を見つけられるよう、スマートフォン等で、いつでも気軽に検索できるポータルサイト「若ぼた+」を構築します。このサイトにおいて、様々な民間支援団体と連携して、住む場所に関わらず誰もが利用できる居場所を掲載し、団体からのメッセージや利用者の声を動画等で分かりやすく紹介するなど情報発信を行っていきます。

<主な相談窓口>

- 東京都若者総合相談センター「若ナビα」
- （各局相談窓口を掲載予定）

1 概要

子供・若者に対する支援体制の整備及び、支援活動の推進を図ることを目的とした補助事業

2 補助対象事業

区市町村が、以下の事業を実施する場合

- (1) 地域の実情に応じて、子供・若者やその家族等からの **相談を継続的に受け付ける体制**を **新規**に又は既存事業を**拡充**して整備する事業
- (2) 子供・若者のための**居場所**を **新規**に又は既存事業を**拡充**して整備する事業
- (3) 子供・若者を自立に繋げ支えるための**支援事業**を **新規**に又は既存事業を**拡充**して整備する事業

(3) 支援事業例

- ① 社会体験活動事業
- ② 子供・若者の家族等に対する支援事業
- ③ 地域の支援者及び住民に対する普及啓発事業
- ④ 相談対応職員等の育成事業
- ⑤ 庁内外の機関との連携に関する事業
- ⑥ 実態把握調査事業
- ⑦ その他、子供・若者自立等支援に資するものとして知事が認める事業

3 補助対象経費・具体例

補助基準額 (上限) 1 自治体当たり **600万円**

(1) 相談体制整備事業 (2) 居場所事業 **600万円**
(3) 支援事業 **400万円**

× **補助率
2分の1**

今年度から
金額を拡充

例 1) 相談体制整備事業を行う場合



<実施計画>
子供・若者総合相談センターを開設し、
運営は事業者への委託にて実施する。
(1500万円)

基準額 補助率
上限 $600\text{万円} / 2 = 300\text{万円}$
交付

例 2) 相談体制整備事業と支援事業を行う場合



<実施計画>
相談体制整備事業 (500万円分) と
地域者向けの講演会 (70万円分) を
実施する。

基準額 補助率
 $570\text{万円} / 2 = 285\text{万円}$
交付

若ぼた+
wakapota plus

都庁総合トップページ 都民安全推進部 若者のサポートについて

文字サイズ変更 縮小 標準 拡大 日本語 / English / 簡体中文 / 繁體中文 / 한국

コラム&メッセージ / おすすめ診断 / サポートを探す / 居場所を探す / サポート団体紹介&利用者の声

こころ安らぐ場所、きっとあるはず。



自分の好きなこと 性格 家族 友だち パートナー 居場所 将来 性 こころ それって誰かに話してみたことある？

1

サポートを探してみる

どのようなサポートがあるのかはとても気になるよね。色々な検索の仕方があるから、

2

居場所を探してみる

相談するより、ただ居られる場所が欲しいときもあるかもしれない。

3

おすすめ診断を試してみる

何も考えられない日もきっとあるから、サポートを探すのも結構大変だね。

心理的ハードルを下げる

- コラム…専門家（精神科医等）が心の悩み・対応法等を分かりやすく解説
- おすすめ診断…簡単なQ&Aにより自分に必要なサポートへの気付き

サポート・居場所を容易に検索

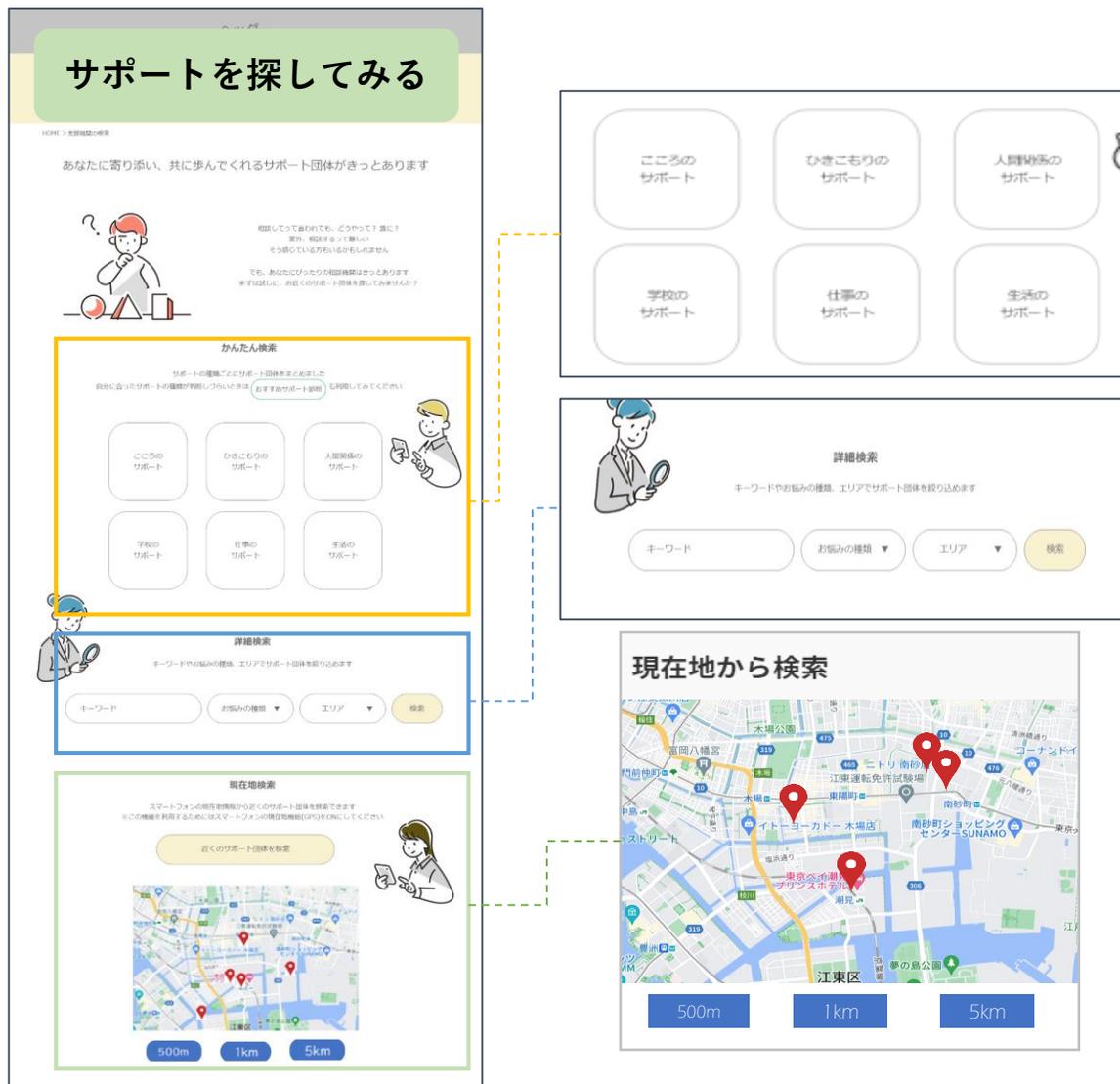
- 「サポートを探す」と「居場所を探す」の二本立て

サポート団体を身近に感じられる工夫

- サポート団体紹介&利用者の声：月1回、サポート団体の取組と、利用者の声や体験談等を詳細に紹介

POINT! 若者に敬遠されがちな「支援」という語を無くし、若者が自らに合う「サポート」と「居場所」を容易に探せるように構築

新総合ポータルサイト「若ぼた+」の構築について — 「サポート検索」詳細 —



※「若ぼた+」「サポート検索」画面イメージ。今後の調整で変わる可能性があります。

かんたん検索

- サポートの種類ごとに分かれており、ボタンのワンクリックで検索が可能
- 誰でも簡単に直感的操作
- 悩みが曖昧な層向けに「おすすめ診断」の入口も設置

詳細検索

- キーワード、悩みの内容、エリア、相談方法等から絞込検索が可能
- 具体的な悩みがある場合、早期に相談先を見つけられる

POINT! 若者が使いやすい「LINE相談」等を見つけやすい工夫も併せて行う。

現在地検索

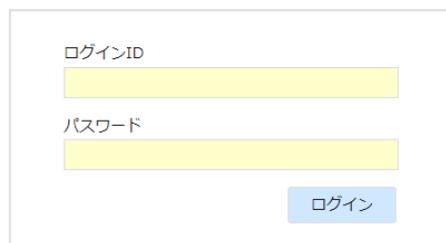
- スマートフォンの位置情報を取得し、現在地から近いスポットを検索
- マップ表示により視覚的に検索

新総合ポータルサイト「若ぼた+」の構築について —情報更新—

■サポート団体様（相談窓口・支援機関）の情報更新イメージ

【ログイン画面】

専用のID・パスワードを入力します。



ログインID
パスワード
ログイン

ログイン
成功



【情報入力画面】

必要な情報を入力し、ボタン押下で簡単に情報登録が可能です。



ID (白紙付番)	
施設名	
施設名ふりがな	
カテゴリ	<input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> 美術館・博物館 <input type="checkbox"/> ショッピング <input type="checkbox"/> 娯楽施設 <input type="checkbox"/> 公共施設・公園 <input type="checkbox"/> 自然
日本遺産	-----
エリア	<input checked="" type="radio"/> 八王子駅周辺エリア <input type="radio"/> 高尾エリア <input type="radio"/> 奥山・川口エリア <input type="radio"/> 恩方エリア <input type="radio"/> 由木エリア <input type="radio"/> その他のエリア
内容	
料金	
画像1	ファイルを選択 選択されていません
画像2	ファイルを選択 選択されていません
画像3	ファイルを選択 選択されていません
画像4	ファイルを選択 選択されていません
画像5	ファイルを選択 選択されていません
URL	
郵便番号	
住所	
電話番号	
FAX番号	
グループマップ埋め込みコード	

新たなCMS（コンテンツ更新管理画面）
導入について

■新サイト専用の管理画面をオリジナル仕様で制作します。

視覚的に分かりやすい管理画面でPC操作に慣れていない方も簡単に更新管理が可能です。

■マニュアルの作成及び講習会の開催

- 実際の画面をキャプチャしてどなたにでも分かりやすいマニュアルを作成します。
- マニュアルをPDF化して、管理画面上からダウンロード可能とします。
- サイトリリース時には、職員の方向けの講習会を実施します。実際の画面をお見せしながら操作方法をご説明いたします。
- 講習会時に発生した質問に関しては、マニュアルに反映し、管理画面よりいつでも確認可能とします。

※「若ぼた+」CMS画面イメージ。今後の調整で変わる可能性があります。